【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成17年11月4日(2005.11.4)

【公開番号】特開2000-115682(P2000-115682A)
【公開日】平成12年4月21日(2000.4.21)
【出願番号】特願平10-285307
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０４Ｎ　5/907
　Ｇ１１Ｃ　11/41
　Ｇ１１Ｃ　11/401
　Ｈ０４Ｎ　5/92
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｎ　5/907　　Ｂ
　Ｇ１１Ｃ　11/34　　３０１Ｄ
　Ｇ１１Ｃ　11/34　　３７１Ｈ
　Ｈ０４Ｎ　5/92　　Ｈ

【手続補正書】
【提出日】平成17年8月19日(2005.8.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　データを記憶する記憶装置であって、
　第１および第２のアドレスによって指定される記憶単位を有する記憶手段と、
　前記第１のアドレスをデコードし、前記記憶手段に供給する第１のデコード手段と、
　前記第２のアドレスをデコードし、前記記憶手段に供給する第２のデコード手段と、
　前記記憶手段に書き込むデータをローテーションし、そのローテーション結果を、前記第１および第２のデコード手段によるデコード結果にしたがい、前記記憶手段に書き込む書き込み用ローテーション手段と、
　前記第２のアドレスをデコードし、前記記憶手段に供給する、前記第２のデコード手段とは異なるデコード結果を出力する第３のデコード手段と、
　前記第１および第３のデコード手段によるデコード結果にしたがい、前記記憶手段に記憶されたデータを読み出し、そのデータをローテーションして出力する読み出し用ローテーション手段と
　を備えることを特徴とする記憶装置。
【請求項２】
　前記第２または第３のデコード手段のうちの少なくとも一方は、そのデコード結果をプログラマブルに変更することができるものである
　ことを特徴とする請求項１に記載の記憶装置。
【請求項３】
　前記記憶単位は、第１または第２のアドレスのデコード結果によってそれぞれ特定される行または列に配置されており、
　所定の行に配置された前記記憶単位は、前記第１のアドレスのデコード結果によって指定され、
　所定の列に配置された前記記憶単位は、前記第２のアドレスのデコード結果によって指

定される
ことを特徴とする請求項１に記載の記憶装置。
【請求項４】
前記データは画像データであり、
前記書き込み用ローテーション手段は、前記画像データを構成する水平方向に並ぶ画素をローテーションする
ことを特徴とする請求項１に記載の記憶装置。
【請求項５】
データを記憶する記憶装置の記憶方法であって、
前記記憶装置は、第１および第２のアドレスによって指定される記憶単位を有する記憶手段を備え、
前記第１のアドレスをデコードし、前記記憶手段に供給する第１のデコードステップと、
前記第２のアドレスをデコードし、前記記憶手段に供給する第２のデコードステップと、
前記記憶手段に書き込むデータをローテーションし、そのローテーション結果を、前記第１および第２のデコードステップにおけるデコード結果にしたがい、前記記憶手段に書き込む書き込み用ローテーションステップと、
前記第２のアドレスをデコードし、前記記憶手段に供給する、前記第２のデコードステップにおけるデコード結果とは異なるデコード結果を出力する第３のデコードステップと、
前記第１および第３のデコードステップにおけるデコード結果にしたがい、前記記憶手段に記憶されたデータを読み出し、そのデータをローテーションして出力する読み出し用ローテーションステップと
を備えることを特徴とする記憶方法。